

”絆”きずな

出版責任者

訪問リハビリ
テーション振興
委員会

新規訪問リハビリステーション開設にむけて

当振興財団は、復興特区における訪問リハビリテーション事業所整備推進事業に基づいて、福島県南相馬市に「浜通り訪問リハビリステーション」、岩手県宮古市に「宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる」の2つを開設しましたが、第三の訪問リハビリステーションとして宮城県気仙沼地域に設置する方向で検討に入りました。気仙沼市は気仙沼市街を中心に北には唐桑地区、南には本吉地区があります。地元で詳しい関係者と意見交換し、各地域ともリハビリニーズは高く、それを支える提供事業者は少ないことが確認できています。さらに、訪問リハ事業だけでなく地域支援事業等への関わりの必要性も感じています。

一般財団法人 訪問リハビリテーション財団 常務理事 谷 隆博

研修班 活動報告

東日本大震災から3年の月日が過ぎました。被災地支援の実績を始め、訪問リハビリの可能性は拡大し、世の中の関心が増してきました。急速に高まる訪問リハビリへの期待に対し、研修班では質的側面を担保すべく、教育体制の整備と講習会の企画運営を行っています。訪問リハビリに関する各都道府県士会と3協会で行っている研修会について階層性を持った形態に整える一方で、教育シラバスを作成、キャリア構築の可視化にも取り組んでいます。日本全国にて質の均一化を図るため、皆さまのご理解を賜り、積極的な参画をお願いいたします。

一般財団法人 訪問リハビリテーション財団 研修班班長 露木 昭彰

事業所リレーエッセイ②(ゆずる)

当事業所は開設して1年が経とうとしています。スタッフは現在PT3名、OT2名です。全員県外出身者ですが、地域の皆さまや全国からの温かいご支援、スタッフの熱い思いによって今日に至っています。震災から3年、復興には程遠い現状が目の前にあります。厳しい環境、30%を超える高齢化率と課題が大きい分、地域における事業所の果たし得る役割は大きいと感じ、日々広い訪問エリアを走り回っています。今後もスタッフ一同、皆さまの支えを力にして理念である「笑顔あふれる街づくり」を目指してまいりますので、何卒よろしくお願い致します。

一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団 石田英恵
宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる 管理者

お知らせ

★平成26年度 訪問リハ・地域リーダー会議

日時:平成26年5月16日・17日 参加者:各都道府県士会推薦者 場所:タイム24ビル

★訪問リハフォーラム 2014”地域包括ケアシステムに欠かせない訪問リハビリテーションの構築を目指して”

日時:平成26年5月18日 参加費:無料 場所:東京ビックサイト

★東日本大震災復興特区における訪問リハビリテーション事業所～職員募集について

詳しくは右記をご確認ください。URL: <http://goo.gl/hQRPhL>